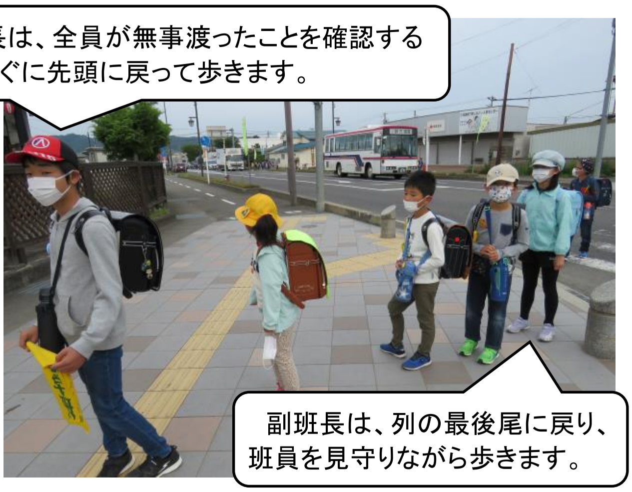
会津坂下町立坂下南小学校だより　　第6号　　発行日：令和5年6月2日　　発行者：校長　湯田　眞佐利

みなみの風

あいさつ・つたえあい・チャレンジが自慢
～優しい言葉があふれる坂下南小学校～

「子育ちの文化」を育む　～集団登校の様子から～

登校班の班長や副班長としての役割はもちろんのこと、お兄さん・お姉さんとして下級生の面倒を見ながら歩く経験は、子ども達を成長させる機会の一つです。安全な登校に加え、上級生としての自覚を高めるために、横断歩道では、班長が班旗を掲げて立ち、副班長が列の先頭になって歩くよう指導しています。子ども達が交流する場を大切にしながら、年長者と年少者等が教え合い学び合いながらともに成長する文化（子育ちの文化）を育んで参ります。



働く南っ子　～　今（目の前のこと）に集中する姿がすばらしいです　～

朝登校すると、子ども達は、当番活動や委員会活動に取り組みます。６年生は、ボランティア活動で、校舎内の清掃をしています。委員会に所属する子ども達は、それぞれの場でしっかりと自分の役割を果たしています。また、清掃時には、全校生が一生懸命校舎をきれいにしています。

このように、今やるべきことに集中して取り組めるところが、本校の子ども達のよいところです。

働く南っ子。素晴らしいです！